

## 第4章 指標の設定

- 1 指標設定の考え方
- 2 重点課題と目標値の関連
- 3 評価指標項目と目標値

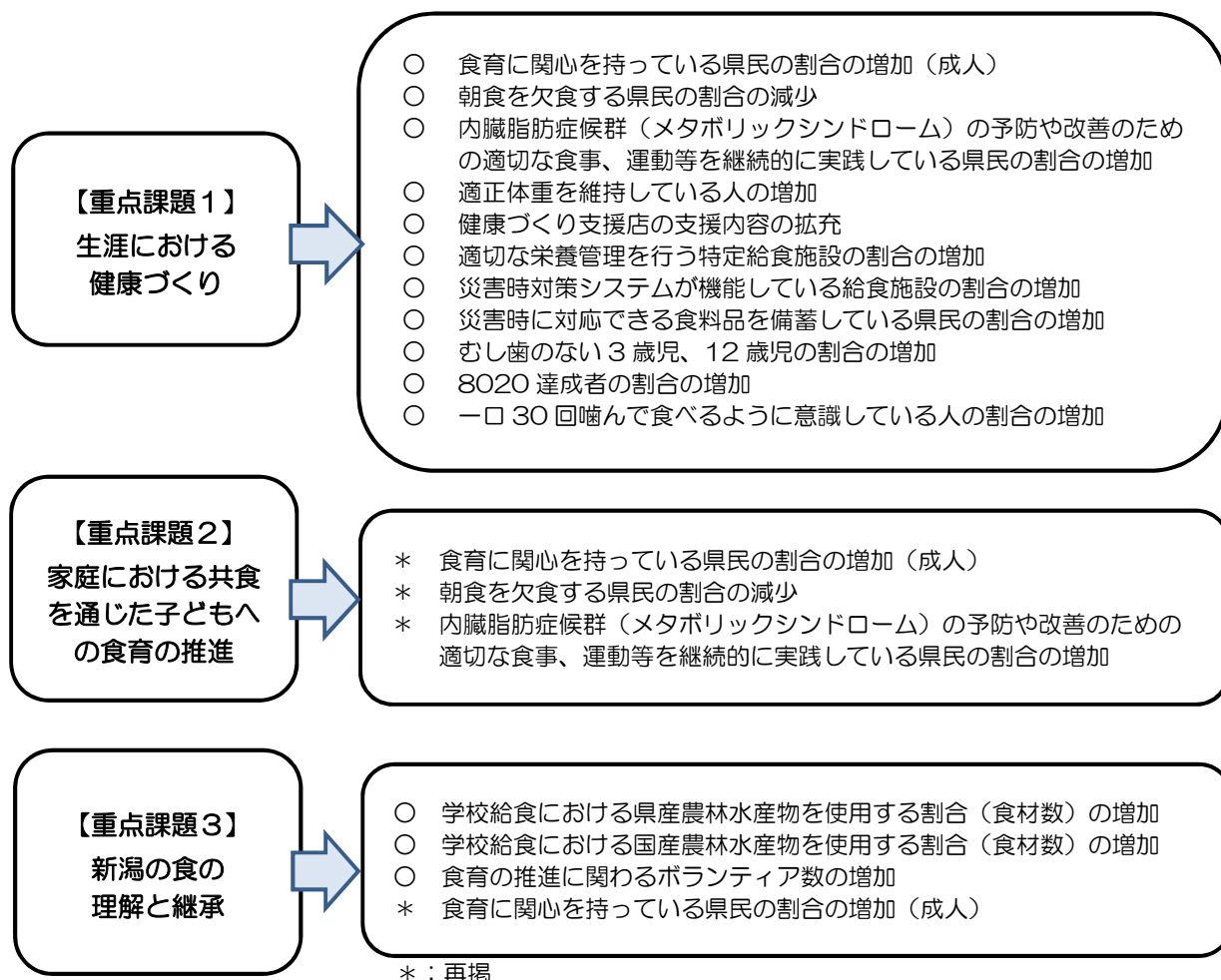
## 1 指標設定の考え方

指標は、県の施策により効果が期待できるものを設定します。

なお、指標設定に当たっては、第2次計画（平成25年度から平成28年度）の指標と国が示した指標を勘案し、継続的に把握が可能な指標を設定します。

また、指標の目標値設定は「健康にいがた 21（第2次）」と同様、平成34年度までの長期目標値を設定した上で、平成32年度までの目標値を設定します。

## 2 重点課題と目標値の関連



### 3 評価指標項目と目標値

色つきセル：新規評価指標項目 ●：第2次計画改定で変更 ★：食育推進基本計画（国）と同様（類似も含む）

重点課題	評価指標項目	第1次計画策定時 (H16)	基準値 【第2次計画策定時】 (H23)	直近値 (H27)	目標値 (H32)	長期目標値 (H34)	出典			
1,2,3	★食育に関心を持っている県民の割合の増加(成人)	(H18) 59.8%	57.2%	56.6%	84%	90%	県民健康・栄養実態調査			
1,2	★朝食を欠食する県民の割合の減少	小学5年生	2.6%	1.1%	1.1%	0%	0%	県体力テスト・生活実態調査		
		15～19歳	男子	15.6%	11.4%	0.0%	0%	0%	県民健康・栄養実態調査	
			女子	4.0%	10.9%	3.3%	0%	0%		
		20歳代	男性	18.0%	20.8%	17.8%	15%	15%		
			女性	20.3%	18.1%	20.5%	15%	15%		
30歳代	男性	19.5%	28.7%	18.8%	15%	15%				
女性	7.0%	16.9%	16.2%	15%	15%					
1,2	内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)の予防や改善のための適切な食事、運動等を継続的に実践している県民の割合の増加	★主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合(成人)	-	(H24) 62.1%	46.0%	76%	80%	県民健康・栄養実態調査		
		★主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合(20～30歳代)	-	-	34.8%	46%	52%			
		★ふだんの食事における減塩の取組状況(成人)	-	(H24) 64.8%	61.7%	77%	80%			
		食塩摂取量の減少(成人)	11.6g	10.8g	10.2g	9g未満	9g未満			
		野菜摂取量の減少(成人)	316.8g	323.3g	344.6g	350g	350g			
		歩数の増加	20～64歳	男子	-	7,352歩	7,203歩	8,200歩	8,400歩	県民健康・栄養実態調査
				女子	-	7,228歩	6,148歩	8,200歩	8,200歩	
			65歳以上	男子	-	5,339歩	4,752歩	6,100歩	6,300歩	
				女子	-	4,149歩	4,260歩	5,000歩	5,200歩	
			1	適正体重を維持している人の増加	肥満傾向にある子どもの割合の減少(小学5年生)	男子	-	10.8%	7.4%	
女子	-	8.0%			9.4%	減少させる	減少させる			
20歳代女性やせの人の割合の減少	26.2%	17.3%			20.6%	20%	20%	県民健康・栄養実態調査		
20～60歳代男性肥満者の割合の減少	25.3%	30.2%			24.9%	24%	24%			
40～60歳代女性肥満者の割合の減少	23.4%	23.9%			20.4%	19%	18%			
低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者(65歳以上)の割合の抑制	-	14.9%	19.0%	16%	16%					
1	健康づくり支援店の支援内容の拡充(支援内容を2つ以上実施する店の割合)	-	34.5%	42.0%	58%	64%	健康対策課調査			
1	適切な栄養管理を行う特定給食施設の割合の増加(管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合)	56.7%	56.8%	60.9%	75%	80%	衛生行政報告例			
1	●災害時対策システムが機能している給食施設の割合の増加	3食提供施設:病院、介護老人保健施設、老人福祉施設、社会福祉施設	-	-	19.5%	28%	33%	給食実施状況報告書		
		1食提供施設:学校、児童福祉施設、事業所、一般給食センター	-	-	3.6%	増加	増加			
1	災害時に対応できる食料品を備蓄している県民の割合の増加	-	(H25) 28.5%	30.4%	現状より5%増	現状より5%増	県民健康・栄養実態調査			
1	むし歯のない3歳児の割合の増加	71.8%	82.8%	87.5%	89%	90%	母子保健事業報告			
1	むし歯のない12歳児の割合の増加	(H17) 59.8%	71.2%	80.1%	81%	81%	歯科疾患実態調査			
1	8020達成者の割合の増加	26.6%	29.3%	39.1%	40%	40%	県民健康・栄養実態調査			
1	一口30回噛んで食べるよう意識している人の割合の増加(15歳以上)	-	19.9%	20.5%	28%	30%	県民健康・栄養実態調査			
3	★学校給食における県産農林水産物を使用する割合(食材数)の増加※1	27.1%	34.2%	34.9%	35%	-	地場産物活用状況調査			
3	★学校給食における県産農林水産物を使用する割合(食材数)の増加※1	-	79.6%	81.2%	83%	-				
3	★食育の推進に関わるボランティア数の増加※2	(H18) 165名	1,714名	(H28) 2,199人	3,000人	-	食品・流通課調査			

※1 6月と11月の各1週間を調査期間としています。なお、目標は通年の目標値です。

※2 H20から個人だけでなく、団体の参加も可となりました。

